



2019年10月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月30日

上場会社名 アイ・ケイ・ケイ株式会社
 コード番号 2198 URL <http://www.ikk-grp.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 和斗志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 村田 裕紀

TEL 050-3539-1122

四半期報告書提出予定日 2019年6月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年10月期第2四半期の連結業績(2018年11月1日～2019年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第2四半期	9,031	1.4	418	18.4	429	18.4	281	18.7
2018年10月期第2四半期	9,160	7.3	512	27.2	526	25.1	345	42.9

(注) 包括利益 2019年10月期第2四半期 283百万円 (15.4%) 2018年10月期第2四半期 334百万円 (44.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年10月期第2四半期	9.49	
2018年10月期第2四半期	11.74	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年10月期第2四半期	20,291	11,783	57.9
2018年10月期	20,604	11,790	57.1

(参考) 自己資本 2019年10月期第2四半期 11,747百万円 2018年10月期 11,757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年10月期		0.00		12.00	12.00
2019年10月期		0.00			
2019年10月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年10月期の連結業績予想(2018年11月1日～2019年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,010	0.0	1,910	7.6	1,920	8.4	1,250	8.5	42.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) - 、 除外 社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年10月期2Q	29,956,800 株	2018年10月期	29,956,800 株
期末自己株式数	2019年10月期2Q	261,744 株	2018年10月期	363,444 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年10月期2Q	29,645,487 株	2018年10月期2Q	29,461,004 株

(注)自己株式については、当四半期連結会計期間末にアイ・ケイ・ケイ従業員持株会専用信託が所有する260,000株を含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2018年11月1日から2019年4月30日まで)におけるわが国経済は、中国を初めとするアジア向けの輸出が落ち込んだことにより、企業の景況感は悪化しており、企業収益も弱含みとなっております。また、外需環境では、米中貿易摩擦が深刻化する等、通商問題の動向が世界経済に与える影響は大きく、依然として不透明な状況が続いております。

ウェディング業界におきましては、2018年の婚姻件数が59万組(厚生労働省「2018年 人口動態統計の年間推計」)と前年と比べ1万7千組減少しており、結婚適齢期人口の減少を背景に、挙式・披露宴件数は緩やかに減少傾向にあるものの、ゲストハウス・ウェディング市場は概ね底堅く推移しております。

このような状況のもと、他社と差別化を図ることが難しくなるなかで、当社グループは「お客様の幸せと感動のために」という経営理念に基づき、パーソナルなウェディングやサービスを提供すべく、スタッフの人間力・接客力向上を目的とした社内外の研修、独自の営業支援システムを活用した情報分析や集客力向上のための各施策に積極的に取り組んでまいりました。

また、ウェディング市場でのシェア拡大に向けて、多様化するお客様のニーズ・期待に即応できる態勢とお客さまがお客さまをご紹介くださる好循環サイクルの紹介制度を活用し、売上高の拡大と収益力の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,031百万円(前年同四半期比1.4%減)、営業利益は418百万円(同18.4%減)、経常利益は429百万円(同18.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は281百万円(同18.7%減)となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 婚礼事業

前連結会計年度(2017年12月)にオープンした「キャッスルガーデンOSAKA」(大阪支店)の稼働及び前連結会計年度(2017年11月)より連結の範囲に含めたPT INTERNATIONAL KANSHA KANDOU INDONESIAの婚礼組数が増加したものの、既存店の施行組数の減少もあり、売上高は8,640百万円(前年同四半期比1.5%減)、人件費の増加及び「ララチャンスKOBE」(神戸支店)の開業費用の発生等により営業利益は399百万円(同18.1%減)となりました。

② 葬儀事業

売上高は140百万円(前年同四半期比1.8%減)、営業損失は2百万円(前年同四半期は2百万円の営業利益)となりました。

③ 介護事業

売上高は254百万円(前年同四半期比3.3%増)、営業利益は19百万円(同4.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ312百万円減少し20,291百万円となりました。これは主に、現金及び預金が582百万円減少し、売掛金が160百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ305百万円減少し8,508百万円となりました。これは主に、買掛金が120百万円、未払法人税等が408百万円それぞれ減少し、流動負債その他が260百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ6百万円減少し11,783百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益281百万円の計上による増加及び自己株式の売却による69百万円増加と剰余金の配当359百万円による減少であります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.8ポイント上昇し57.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年12月14日に公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,277,196	4,694,647
売掛金	314,374	474,803
商品	145,360	183,872
原材料及び貯蔵品	72,883	127,226
その他	276,182	323,776
貸倒引当金	△2,583	△4,426
流動資産合計	6,083,413	5,799,902
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,363,285	9,033,143
土地	1,973,734	1,973,734
その他(純額)	682,628	1,009,009
有形固定資産合計	12,019,649	12,015,886
無形固定資産	79,723	93,905
投資その他の資産	2,421,345	2,381,756
固定資産合計	14,520,719	14,491,548
資産合計	20,604,132	20,291,450
負債の部		
流動負債		
買掛金	911,098	790,531
1年内返済予定の長期借入金	1,025,656	1,101,161
未払法人税等	570,913	162,449
賞与引当金	267,790	261,740
その他	1,803,591	2,063,900
流動負債合計	4,579,048	4,379,781
固定負債		
長期借入金	2,718,812	2,635,397
退職給付に係る負債	45,626	43,113
役員退職慰労引当金	329,374	306,505
ポイント引当金	89,707	91,999
資産除去債務	799,851	805,153
その他	251,700	246,334
固定負債合計	4,235,072	4,128,502
負債合計	8,814,121	8,508,284

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	351,655	351,655
資本剰余金	355,311	355,311
利益剰余金	11,299,303	11,221,126
自己株式	△246,885	△177,525
株主資本合計	11,759,385	11,750,567
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	29,610	27,578
為替換算調整勘定	△31,080	△31,080
その他の包括利益累計額合計	△1,469	△3,501
非支配株主持分	32,095	36,100
純資産合計	11,790,011	11,783,165
負債純資産合計	20,604,132	20,291,450

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)
売上高	9,160,543	9,031,912
売上原価	4,197,705	4,097,261
売上総利益	4,962,838	4,934,650
販売費及び一般管理費	4,450,522	4,516,428
営業利益	512,315	418,221
営業外収益		
受取利息	7,648	9,720
受取保証料	7,050	7,050
その他	11,790	6,728
営業外収益合計	26,489	23,499
営業外費用		
支払利息	11,458	9,388
その他	1,107	2,766
営業外費用合計	12,565	12,155
経常利益	526,240	429,564
特別利益		
補助金収入	135,500	—
特別利益合計	135,500	—
特別損失		
固定資産除却損	10,384	7,016
減損損失	127,342	—
特別損失合計	137,726	7,016
税金等調整前四半期純利益	524,013	422,548
法人税、住民税及び事業税	220,460	133,120
法人税等調整額	△42,043	4,142
法人税等合計	178,416	137,263
四半期純利益	345,597	285,284
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△395	4,001
親会社株主に帰属する四半期純利益	345,992	281,283

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)
四半期純利益	345,597	285,284
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△2,044	△2,029
為替換算調整勘定	△8,844	—
その他の包括利益合計	△10,889	△2,029
四半期包括利益	334,707	283,255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	335,993	279,250
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,285	4,004

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	524,013	422,548
減価償却費	565,232	519,695
減損損失	127,342	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,285	5,081
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,230	△6,049
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,262	△5,441
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	11,560	△22,869
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	3,005	2,292
補助金収入	△135,500	—
固定資産除却損	10,384	7,016
受取利息	△7,648	△9,720
支払利息	11,458	9,388
売上債権の増減額 (△は増加)	△13,771	△164,424
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△44,397	△92,856
仕入債務の増減額 (△は減少)	△134,976	△124,122
未払金の増減額 (△は減少)	41,983	112,379
その他	277,471	66,693
小計	1,241,410	719,612
利息の受取額	5,031	4,497
利息の支払額	△10,595	△8,768
補助金の受取額	135,500	—
法人税等の還付額	25,377	48
法人税等の支払額	△147,633	△520,565
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,249,090	194,823
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△797	—
有形固定資産の取得による支出	△535,504	△505,991
無形固定資産の取得による支出	△16,320	△12,306
その他	△210,606	33,243
投資活動によるキャッシュ・フロー	△763,230	△485,054
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	500,000
長期借入金の返済による支出	△520,213	△507,910
自己株式の売却による収入	74,594	74,972
配当金の支払額	△358,912	△358,929
その他	△436	△452
財務活動によるキャッシュ・フロー	△804,968	△292,318
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,997	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△327,106	△582,549
現金及び現金同等物の期首残高	3,731,207	5,200,196
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	331,910	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,736,011	4,617,647

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。